
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2009年第29週
(7月13日～7月19日)

- * 2009年7月22日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- * 今週は月報告(2009年6月)の疾患も掲載しています。

平成21(2009)年7月23日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2009年29週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				全国(診断週)		
		26週	27週	28週	29週	年累計	29週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	63	83	56	49	2228	279	14301
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ					1		4
	細菌性赤痢		1			19	3	94
	腸管出血性大腸菌感染症	8	7	4	14	84	138	1270
	腸チフス	1	1			9		18
	パラチフス					4		11
四類	E型肝炎		1			6		26
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1			1	10	1	74
	エキノкокクス症					1	1	14
	黄熱							
	オウム病					1	1	11
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱					1		2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					1		2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					2	1	104
	デング熱			2		12		35
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						3	37
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
マラリア	1				14		27	
野兔病								
ライム病							1	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	1		1	2	28	12	351	
レプトスピラ症							5	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		26週	27週	28週	29週	年累計	29週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	1	4	4	3	75	9	451
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)					24	3	118
	急性脳炎 *2		1			12	1	116
	クリプトスポリジウム症					1		11
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1		11	1	67
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					8	1	72
	後天性免疫不全症候群	14	7	5	11	274	16	815
	ジアルジア症	1				16		44
	髄膜炎菌性髄膜炎					1		8
	先天性風しん症候群							
	梅毒	6	3	3		117	5	405
	破傷風					3	1	58
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1			1	8		51
	風しん			1		8	2	105
麻しん	3	5	1	1	71	19	491	
新型※	新型インフルエンザ ※2 ※3	57	30	50	18	222	1610	4246
2009/7/22計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※新型インフルエンザ等感染症 ※2 2009年4月28日に指定された。確定症例数を掲載する。

※3全国集計は7月21日11:00現在の国内発生の累計値(検査対象者を含まない。)

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 49件 肺結核26件、その他の結核12件、無症状病原体保有者9件、疑似症患者2件で、推定感染地は全て国内、年齢は10歳未満1件(うち5歳未満1件)、20歳代6件、30歳代4件、40歳代7件、50歳代9件、60歳代4件、70歳代8件、80歳代8件、90歳代2件であった。

〈三類感染症〉

腸管出血性大腸菌感染症 14件 患者13件、無症状病原体保有者1件。血清型・毒素型はO157(VT1VT2)6件、O157(VT1)1件、O157(VT2)4件、O157(毒素型不明)2件、O26(VT1)1件で、そのうちO157(VT2)2件は同居家族である。年齢は10歳未満4件、10歳代4件、20歳代2件、30歳代3件、50歳代1件であった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件 推定感染地はブラジルで、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。
レジオネラ症 2件 どちらも肺炎型で、年齢は70歳代1件、80歳代1件。どちらも推定感染地は国内で、感染経路はその他(不明)であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 3件 全て腸管アメーバ症で、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触2件(同性間1件、異性間1件)、飲食物による経口感染1件であった。
後天性免疫不全症候群 11件 無症候キャリア9件、AIDS1件、その他1件で、無症候キャリアおよびその他の年齢は20歳代1件、30歳代7件、40歳代2件で、AIDS患者の年齢は40歳代であった。推定感染地は国内9件、中国1件、不明1件、推定感染経路は性的接触10件(同性間7件、異性間3件)、不明1件であった。
バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件 尿路感染症の症状を呈し、尿から菌が分離・同定されている。
麻しん 1件 修飾麻しん(検査診断例)で、年齢は50歳代、麻しん含有ワクチン接種歴は不明であった。

〈新型インフルエンザ等感染症〉

新型インフルエンザ 18件 全て患者(確定例)で、年齢は10歳未満5件、10歳代12件、20歳代1件。推定感染地は全て国内であった。

定点把握対象疾患 報告数 2009年29週

定点種別	対象疾患	2009年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		26週	27週	28週	29週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	7	17	4	5	0.03	143	150
	咽頭結膜熱	47	44	54	59	0.41		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	209	203	218	162	1.13		
	感染性胃腸炎	653	590	525	505	3.53		
	水痘	162	136	119	134	0.94		
	手足口病	60	99	162	165	1.15		
	伝染性紅斑	66	70	64	62	0.43		
	突発性発しん	145	105	114	101	0.71		
	百日咳	1	3	4	10	0.07		
	ヘルパンギーナ	22	51	105	182	1.27		
	流行性耳下腺炎	140	127	149	138	0.97		
	不明発しん症 (注1)	23	17	20	30	0.21		
MCLS(川崎病) (注1)	3	4	3	0	0.00			
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	24	20	48	71	0.25	280	290
眼科	急性出血性結膜炎	4	3	1	1	0.03	39	39
	流行性角結膜炎	14	22	16	21	0.54		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	1	1	1	0	0.00	23	24
	無菌性髄膜炎	1	0	0	1	0.04		
	マイコプラズマ肺炎	2	9	8	8	0.35		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1	1	0	1	0.04		
2009/7/22集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・手足口病の定点当たり報告数は微増した。
- ・ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週連続して増加した。
- ・流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は微減した。今年に入ってから過去5年平均と比較して高いレベルで推移している。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は微増した。過去5年平均の同時期と比較して依然として多く、引き続き注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

大田区保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:A型1名。

世田谷区保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:7/14 簡易キットにてA型。リレンザ5日間投与、自宅安静とした。
- ・インフルエンザ:男子高校2年生A型陽性、女子もA型陽性。

北区保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:A型1名。

多摩小平保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:A型1名。
- ・感染性胃腸炎:病原性大腸菌による腸炎2例、ともにペロ毒素陰性。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2009年29週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月				10	1	1		2	1	1
～11か月	1	3	2	56	7	7	1	42		16
1歳	3	13	5	71	12	34	3	45		40
2歳	1	6	11	61	25	35	5	12		38
3歳		17	12	34	29	26	8			24
4歳		7	27	43	26	32	11			23
5歳		6	25	42	16	12	8			20
6歳		5	18	34	6	5	8		1	12
7歳		1	15	20	4	6	5			4
8歳			12	15	3	1	5			2
9歳			4	18	3	2	2			
10～14歳		1	24	39	2	3	5		2	
15～19歳				11					2	
20～29歳			7	51		1	1		4	2
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	5	59	162	505	134	165	62	101	10	182
先週比	1	5	-56	-20	15	3	-2	-13	6	77

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月		1				
～11か月		3				1
1歳	8	11		1		
2歳	13	5		1		
3歳	12	3		2		
4歳	25	2		6		2
5歳	29	3		2		
6歳	16	1		4		2
7歳	14			3		
8歳	6			1		1
9歳	5	1		5		1
10～14歳	5			11		
15～19歳				19		
20～29歳	5			4	1	2
30～39歳				11		2
40～49歳						4
50～59歳						4
60～69歳				1		2
70～79歳						
80歳以上						
合計	138	30		71	1	21
先週比	-11	10	-3	23		5

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2009年29週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		1
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計		1

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2009年29週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田				1		1		1		
中央区			1	8	4	3				
みなと		7	4	24	3	3		6		4
新宿区		2	8	15		2		2		15
文京				3	1			2		
台東		1	5	21		3		2		3
墨田区		4	1	5		3		1		1
江東区			7	36	6	21	1	6		3
品川区		3	7	36	4	9	1	5		1
目黒区		1		2	1	3	2	3		4
大田区	4	17	9	56	10	2	1	10	1	5
世田谷			8	12	10	4	10	5		16
渋谷区		2		13	5	4	2		2	7
中野区			2	22	4	2		2		7
杉並			2	26	5	6	2	2		1
池袋		1	3	2		1	5			
北区		2	1	2	1	10	1	2		1
荒川区	1	1	5	6	1	4	6	5		5
板橋区			2	12	6	12	3	1	1	4
練馬区		2	4	9	1	8	1	2	1	7
足立			7	9	4	4	1	3		2
葛飾区		2		15	4	3	1	2		12
江戸川		4	7	11	6	13	1	5		15
八王子市		1	40	33	23	7	2	6	2	8
西多摩		3	1	12	7	7		1	2	
南多摩			10	8	8	3	6	6		4
町田			12	36	7	17	9	9		18
多摩立川			2	4	3	3				2
多摩府中		2	2	16	3	3	5	3		23
多摩小平		4	12	50	7	4	2	9	1	14
島しょ										
東京都合計	5	59	162	505	134	165	62	101	10	182

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2009年29週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区						1
みなと	1			2		
新宿区		2		5	1	
文京						1
台東	3			1		
墨田区	8			1		
江東区	8	4		1		2
品川区	2	1				
目黒区						
大田区	7	6		9		1
世田谷	3			22		1
渋谷区	1			1		
中野区	5					1
杉並	3			1		
池袋						
北区	2			1		
荒川区	1			5		
板橋区	1	1				2
練馬区	2			3		2
足立						3
葛飾区	4	2		4		
江戸川	9	2		1		1
八王子市	28					3
西多摩	14					
南多摩	10					
町田	18	10		1		
多摩立川	1					
多摩府中	1	1		11		
多摩小平	6	1		2		3
島しょ						

東京都合計	138	30	-	71	1	21
-------	-----	----	---	----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		1
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計		1
-------	--	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2009年29週

定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				0.25		0.25		0.25		
中央区			0.50	4.00	2.00	1.50				
みなと		1.17	0.67	4.00	0.50	0.50		1.00		0.67
新宿区		0.33	1.33	2.50		0.33		0.33		2.50
文京				1.00	0.33			0.67		
台東		0.33	1.67	7.00		1.00		0.67		1.00
墨田区		1.33	0.33	1.67		1.00		0.33		0.33
江東区			1.75	9.00	1.50	5.25	0.25	1.50		0.75
品川区		0.50	1.17	6.00	0.67	1.50	0.17	0.83		0.17
目黒区		0.33		0.67	0.33	1.00	0.67	1.00		1.33
大田区	0.44	1.89	1.00	6.22	1.11	0.22	0.11	1.11	0.11	0.56
世田谷			1.00	1.50	1.25	0.50	1.25	0.63		2.00
渋谷区		0.50		3.25	1.25	1.00	0.50		0.50	1.75
中野区			0.33	3.67	0.67	0.33		0.33		1.17
杉並			0.33	4.33	0.83	1.00	0.33	0.33		0.17
池袋		0.25	0.75	0.50		0.25	1.25			
北区		0.67	0.33	0.67	0.33	3.33	0.33	0.67		0.33
荒川区	0.50	0.50	2.50	3.00	0.50	2.00	3.00	2.50		2.50
板橋区			0.33	2.00	1.00	2.00	0.50	0.17	0.17	0.67
練馬区		0.50	1.00	2.25	0.25	2.00	0.25	0.50	0.25	1.75
足立			1.40	1.80	0.80	0.80	0.20	0.60		0.40
葛飾区		0.50		3.75	1.00	0.75	0.25	0.50		3.00
江戸川		0.80	1.40	2.20	1.20	2.60	0.20	1.00		3.00
八王子市		0.25	10.00	8.25	5.75	1.75	0.50	1.50	0.50	2.00
西多摩		0.60	0.20	2.40	1.40	1.40		0.20	0.40	
南多摩			2.50	2.00	2.00	0.75	1.50	1.50		1.00
町田			3.00	9.00	1.75	4.25	2.25	2.25		4.50
多摩立川			0.33	0.67	0.50	0.50				0.33
多摩府中		0.29	0.29	2.29	0.43	0.43	0.71	0.43		3.29
多摩小平		0.67	2.00	8.33	1.17	0.67	0.33	1.50	0.17	2.33
島しょ										

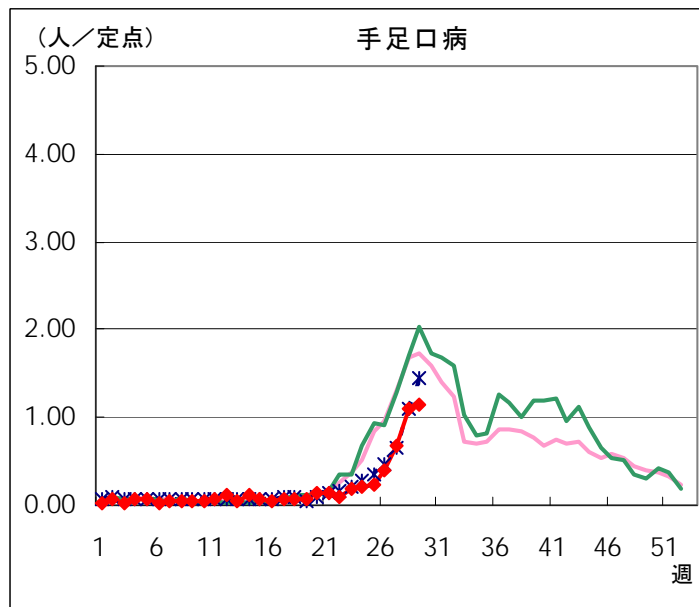
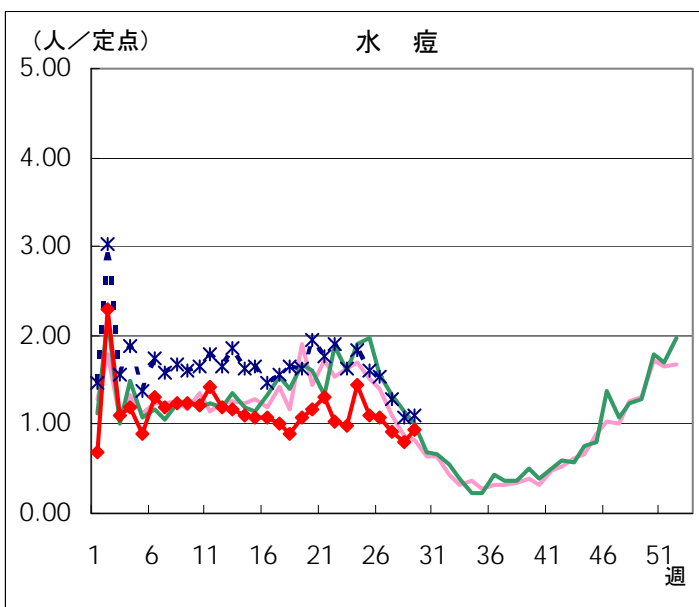
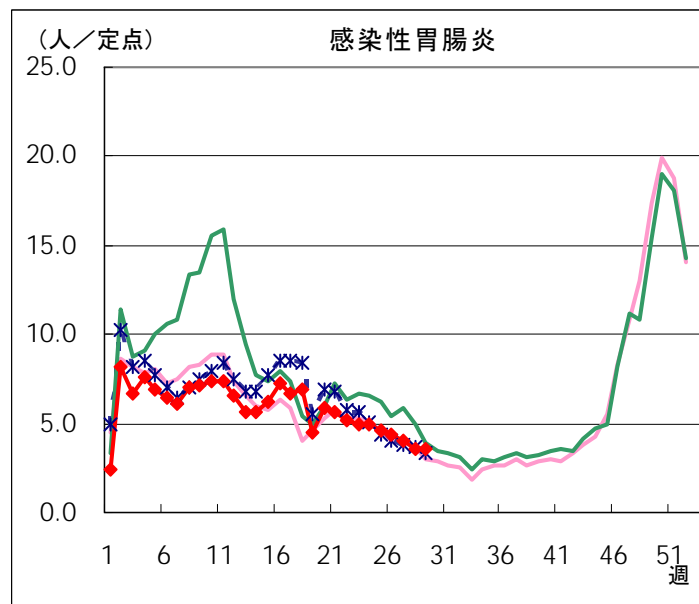
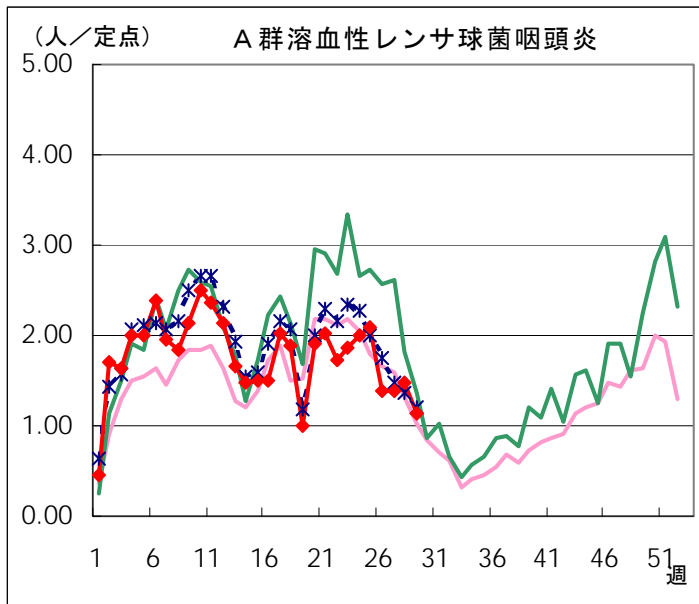
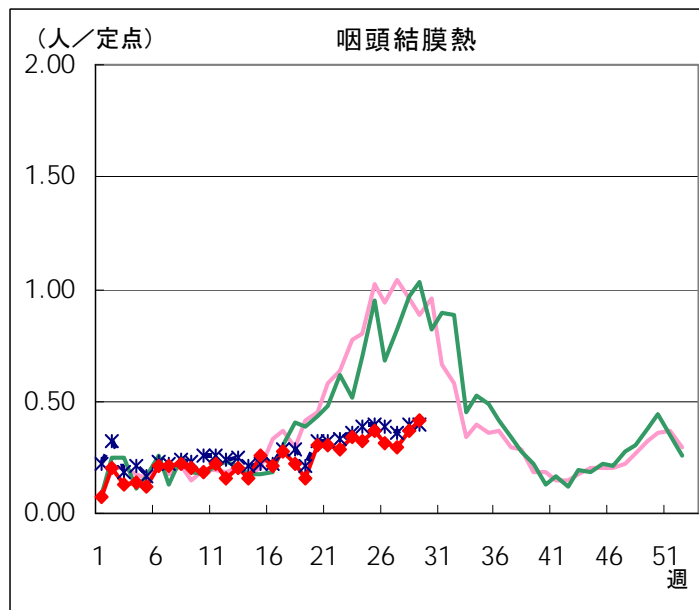
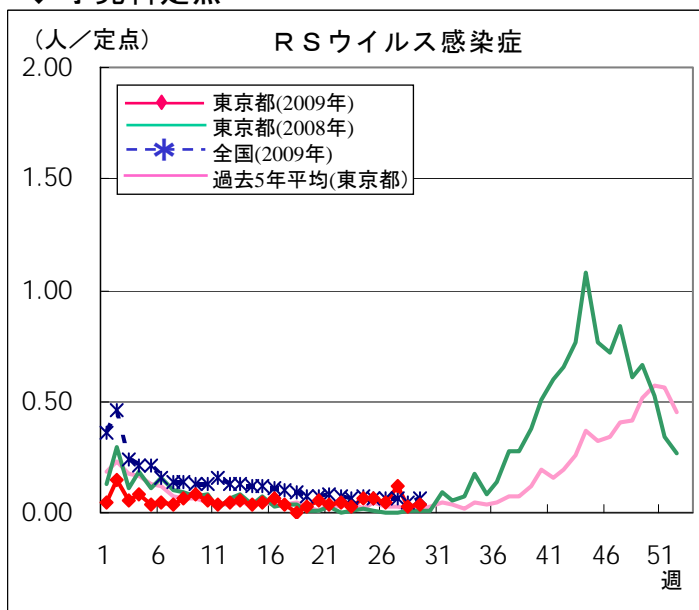
東京都	0.03	0.41	1.13	3.53	0.94	1.15	0.43	0.71	0.07	1.27
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

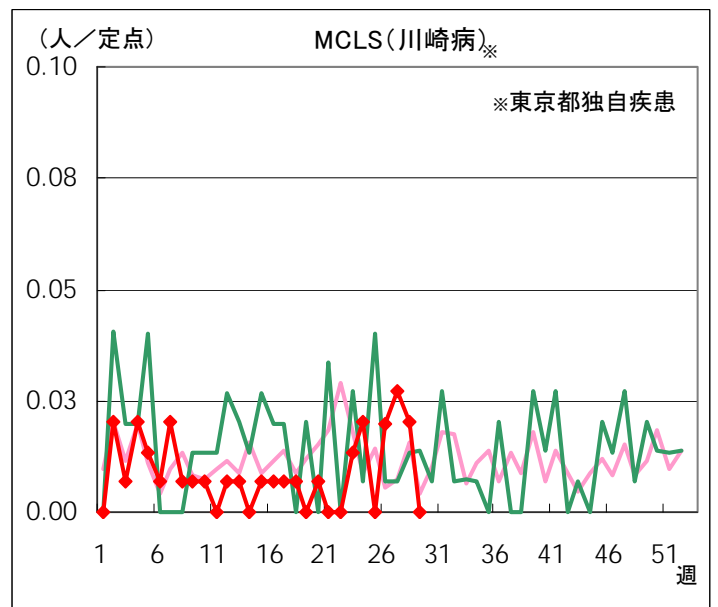
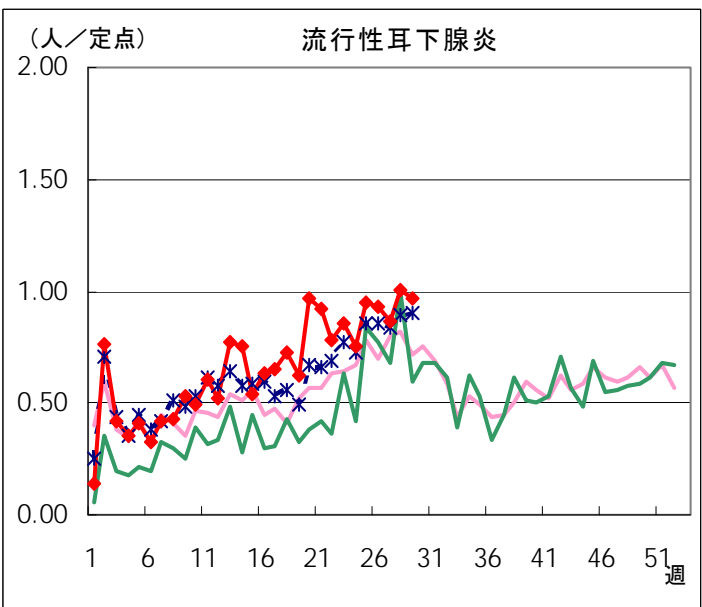
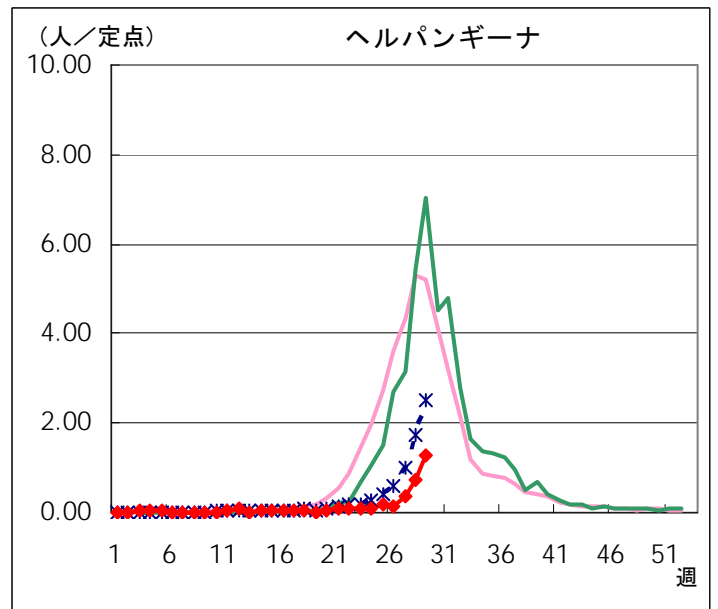
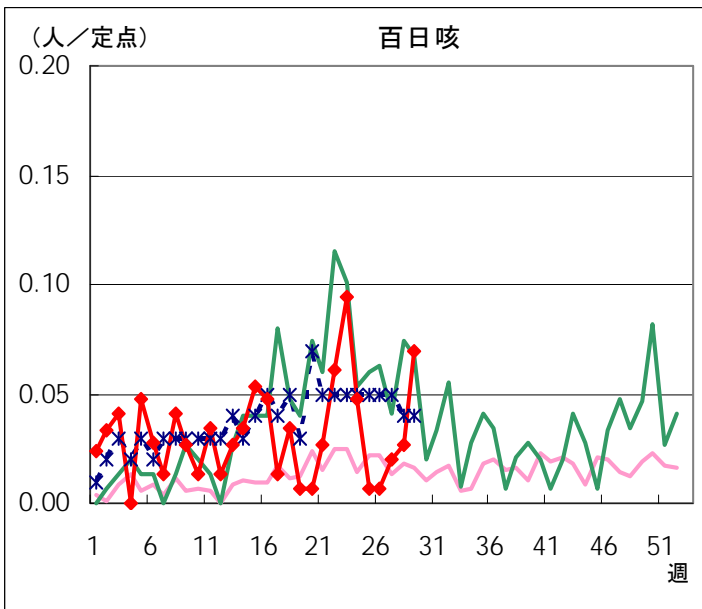
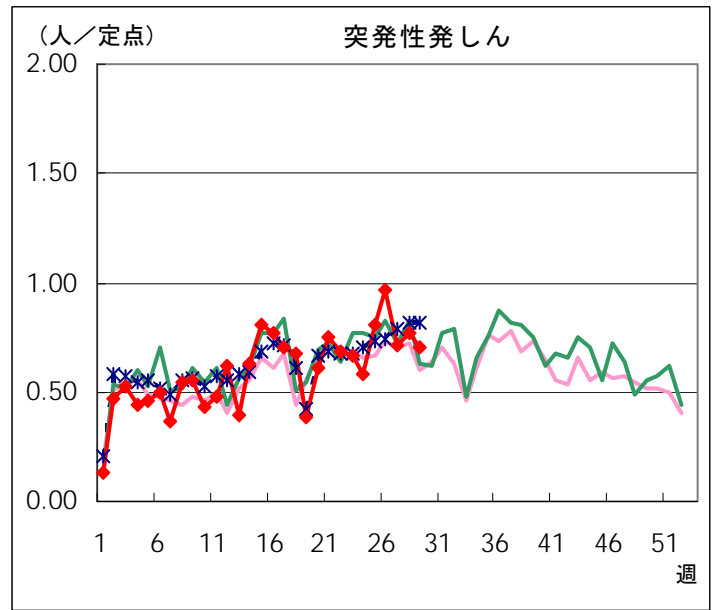
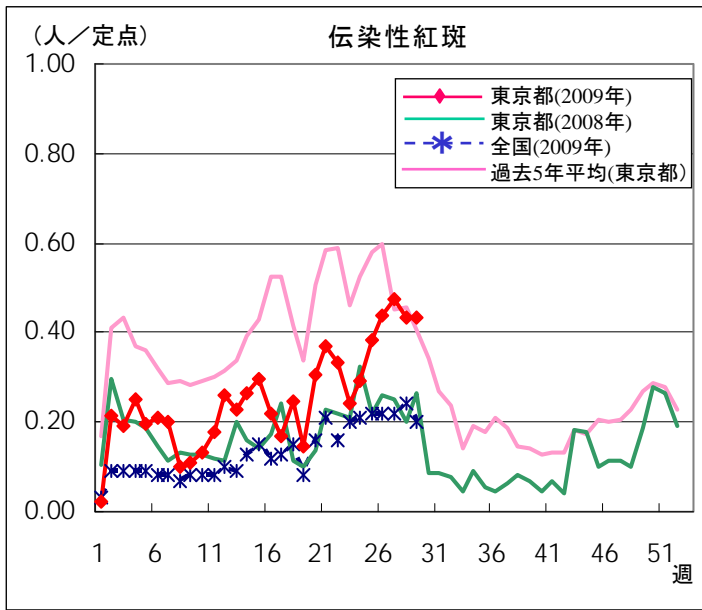
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区						1.00
みなと	0.17			0.25		
新宿区		0.33		0.56	0.50	
文京						1.00
台東	1.00			0.25		
墨田区	2.67			0.17		
江東区	2.00	1.00		0.11		2.00
品川区	0.33	0.17				
目黒区						
大田区	0.78	0.67		0.56		0.50
世田谷	0.38			1.38		0.50
渋谷区	0.25			0.17		
中野区	0.83					1.00
杉並	0.50			0.08		
池袋						
北区	0.67			0.14		
荒川区	0.50			1.25		
板橋区	0.17	0.17				1.00
練馬区	0.50			0.30		1.00
足立						1.50
葛飾区	1.00	0.50		0.44		
江戸川	1.80	0.40		0.08		0.50
八王子市	7.00					1.50
西多摩	2.80					
南多摩	2.50					
町田	4.50	2.50		0.11		
多摩立川	0.17					
多摩府中	0.14	0.14		0.61		
多摩小平	1.00	0.17		0.14		1.50
島しょ						

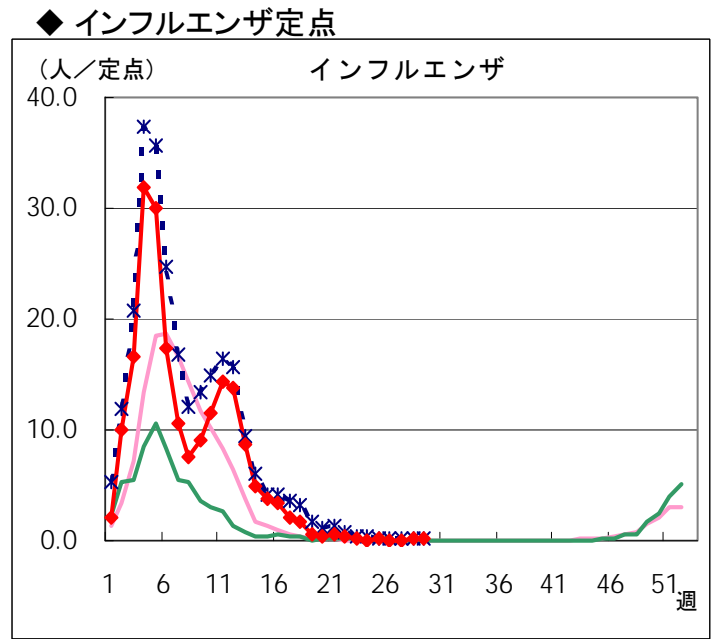
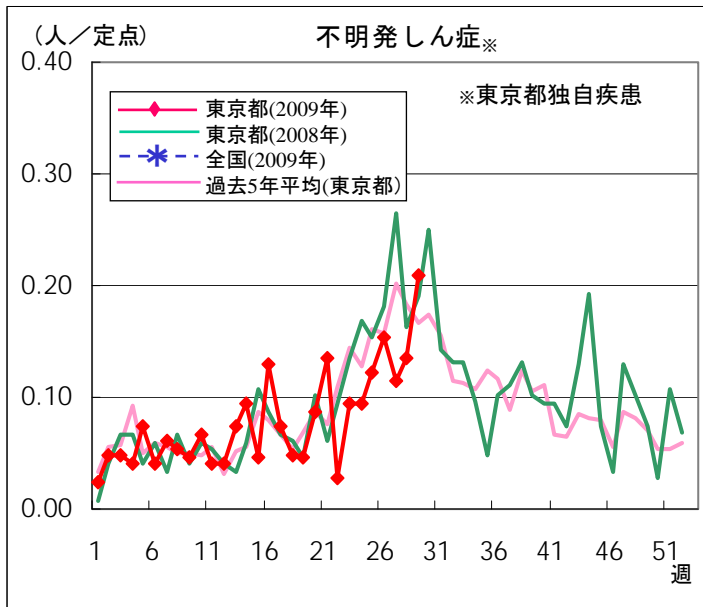
東京都	0.97	0.21	-	0.25	0.03	0.54
-----	------	------	---	------	------	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2009年29週現在

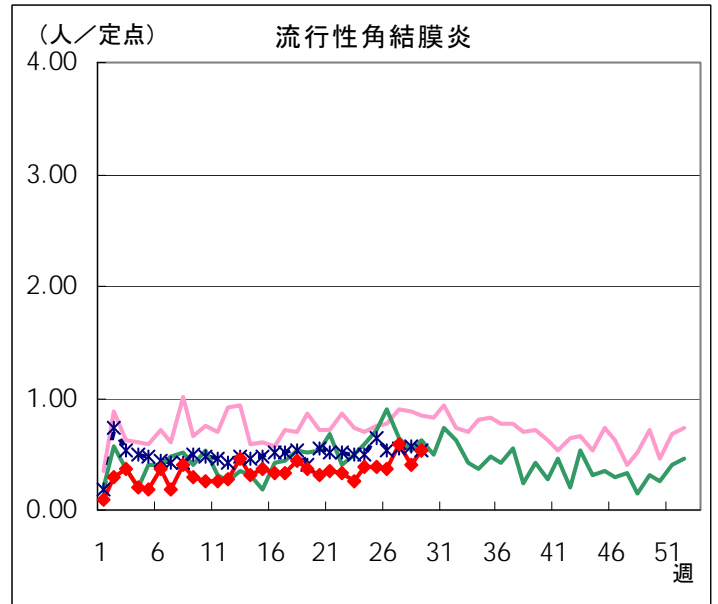
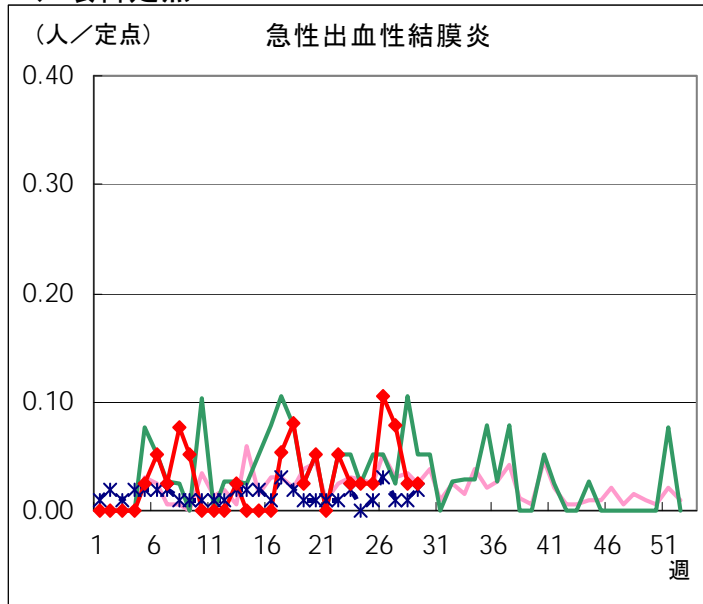
◆ 小児科定点



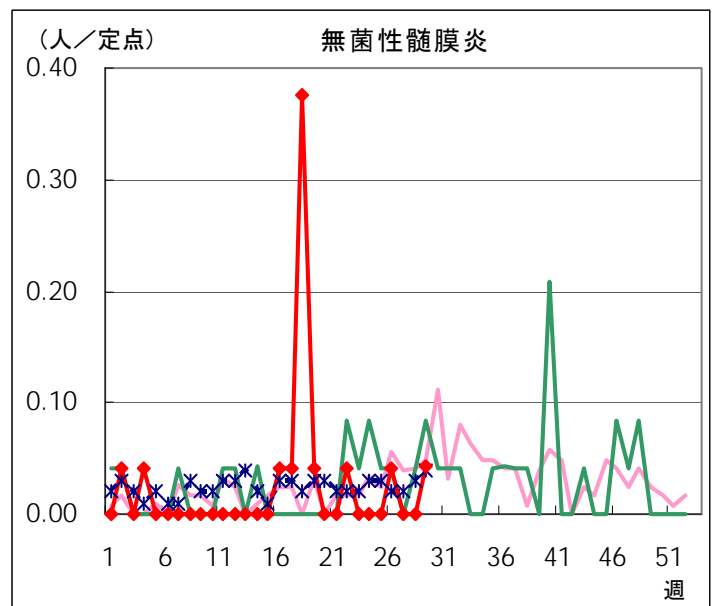
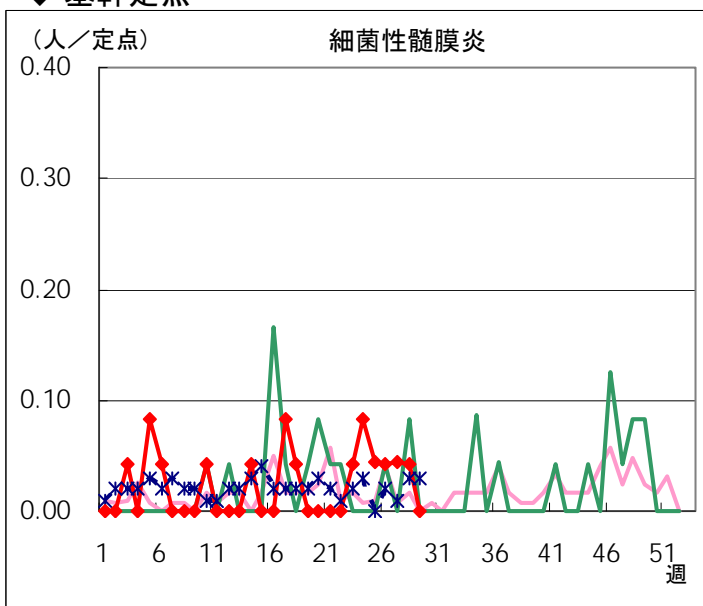


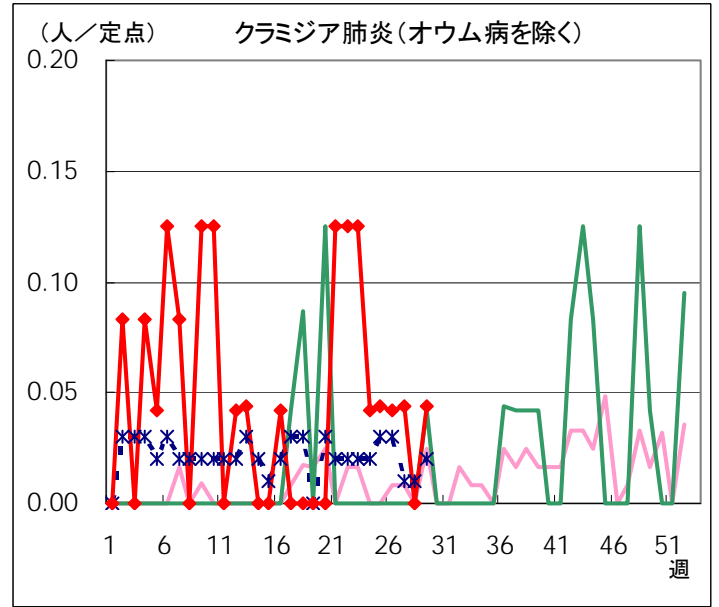
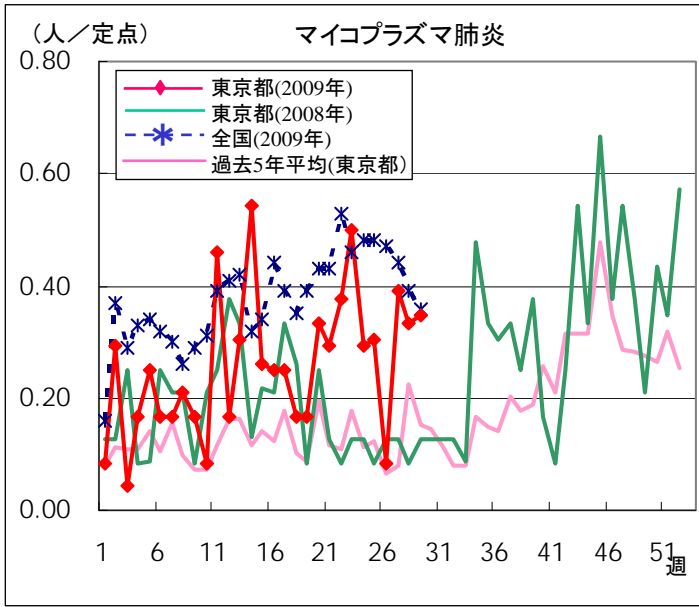


◆ 眼科定点

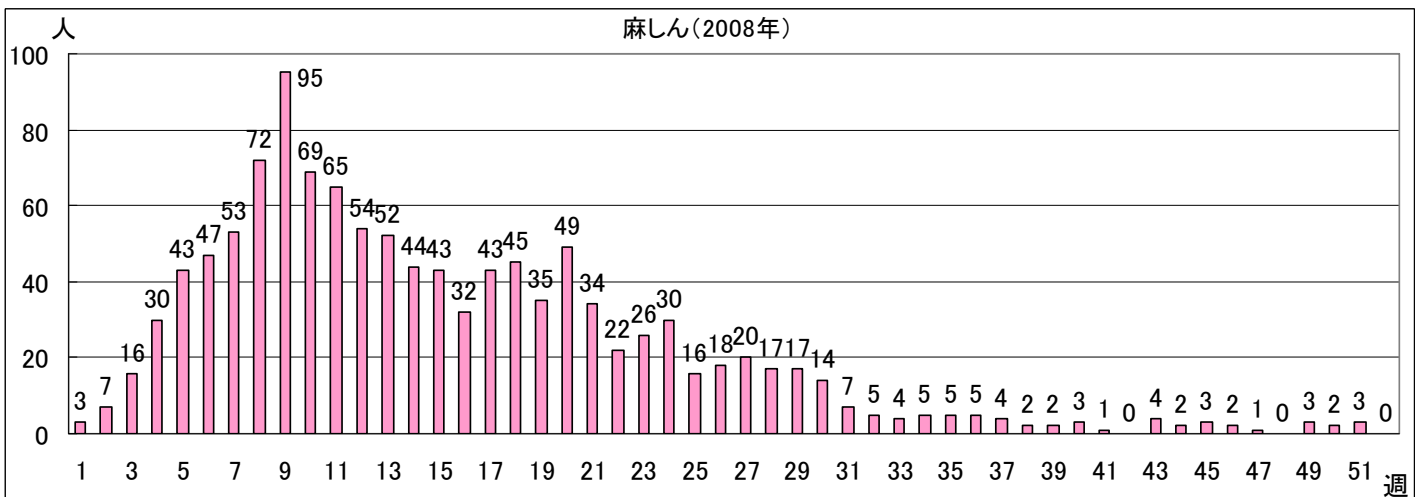
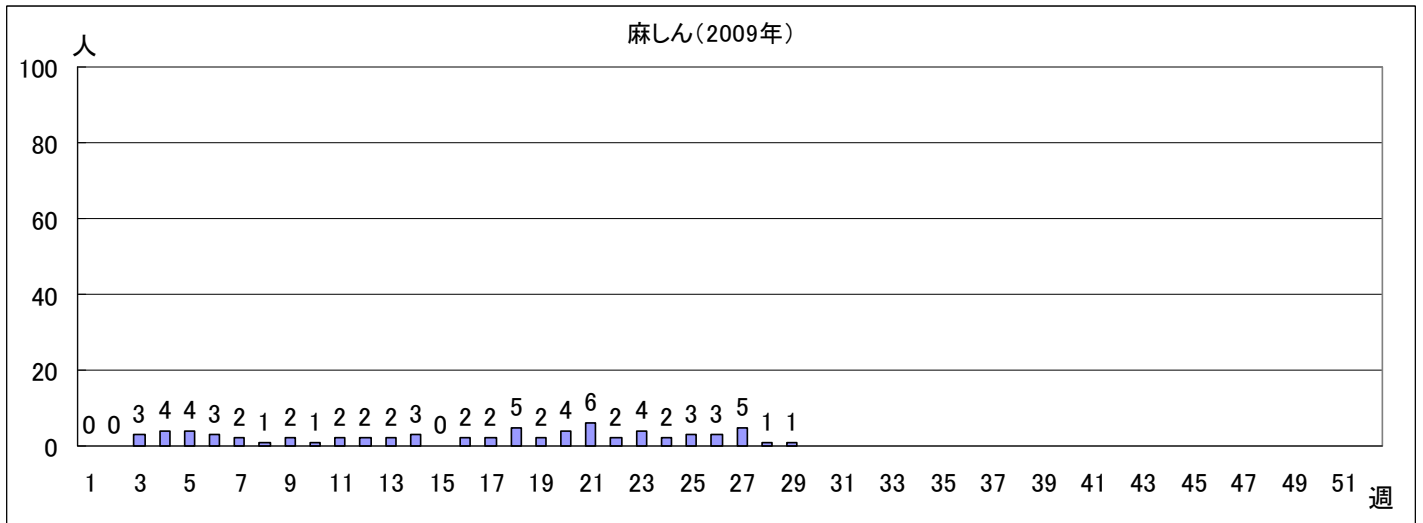


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2009年29週現在



病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
6/13	けいれん群発	4	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	遺伝子
6/13	けいれん群発、胃腸炎	4	糞便	サポウイルス	
6/27	熱性けいれん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6, 7型	
7/2	敗血症	3M	咽頭拭い液	ライノウイルス	
7/2	インフルエンザ	29	咽頭拭い液	エンテロウイルスB群	
7/3	喘息性気管支炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
7/3	咽頭炎	2	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス1型	
7/3	急性扁桃炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、EBウイルス 単純ヘルペスウイルス	
7/3	ヘルパンギーナ	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス 単純ヘルペスウイルス	
7/3	手足口病	3	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/4	川崎病	4	咽頭拭い液	エンテロウイルス、EBウイルス	
7/6	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
7/6	ヘルパンギーナ	2	咽頭拭い液	単純ヘルペスウイルス、EBウイルス	
7/6	ヘルパンギーナ	10M	咽頭拭い液	単純ヘルペスウイルス	
7/6	気管支炎	6M	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
7/6	咽頭炎	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/6	気管支炎、発しん	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、エンテロウイルス パラインフルエンザウイルス1型 ヒトヘルペスウイルス6型	
7/6	顎下腺腫大	6	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
7/7	喘息性気管支炎	3	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型	
7/7	不明発しん症	11M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
7/7	肺炎	3	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型	
7/7	咽頭炎	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/7	咽頭炎	4	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/7	気管支炎	1	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス1型	
7/7	咽頭炎	記載無し	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型	
7/7	不明熱、下痢	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
7/8	無菌性髄膜炎	3M	髄液	エンテロウイルス	遺伝子
7/8	肺炎	2	咽頭拭い液	アデノウイルス パラインフルエンザウイルス1型	
7/8	流行性耳下腺炎	7	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/8	熱性けいれん	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	
7/9	気管支炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、エンテロウイルス パラインフルエンザウイルス3型 ヒトメタニューモウイルス	
7/9	不明発しん症	9M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/9	咽頭結膜熱	記載無し	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/9	伝染性紅斑	4	咽頭拭い液	パルボウイルスB19	
7/9	肺炎	3M	気管吸引液	エンテロウイルス	
7/9	溶連菌感染症	8	菌株(咽頭由来)	<i>S.pyogenes</i> (T-25型)	
7/9	急性咽頭炎	3	菌株(咽頭由来)	MRSA(コアグララーゼⅢ型)	
7/9	急性上気道炎	1	菌株(咽頭由来)	MRSA(コアグララーゼⅢ型)	
7/10	気管支炎	3	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	遺伝子
7/10	不明発しん症	11	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/10	子宮内感染	0	気管吸引液	ライノウイルス	

◇定点医療機関から搬入された検体の遺伝子検査法による亜型

亜型検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm(新型)
28週	0	0	0	1
今シーズン累計	223	111	102	1

*AH1pdm: 新型インフルエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/HINI)

オセルタミビル(タミフル)耐性ウイルス株の検出状況

7/22現在

調査方法	A/H1N1分離株 (Aノ連型)	耐性株
感染症発生動向調査	33	33
学級閉鎖等	20	20

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2009年							
		21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週
ウイルス	アデノウイルス	6	4	10	5	7	8	13	4
	ライノウイルス	2	2	7	2	3	1	4	4
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群		1						
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	1	3	3	3	3	5	5	16
	単純ヘルペスウイルス	1	1	2				1	5
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	1	2	1	3	10	3	6	5
	EBウイルス	3	1	4	1	3	5	2	4
	サイトメガロウイルス	2		2	1				
	ムンプスウイルス	2		1	6		2	2	1
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19								1
	RSウイルス		1		1				
	ノロウイルス								
	ロタウイルス	2		1					
	インフルエンザウイルスAH1								
インフルエンザウイルスAH3	1	1							
インフルエンザウイルスB									
新型インフルエンザウイルスAH1pdm								1	
デングウイルス(抗体を含む)						1			
その他のウイルス	1		5	9	4	7	12	13	
細菌	カンピロバクター				1				
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌		3			1		5	1
	その他の細菌		3	1	1		1	3	2
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2009年21週～2009年28週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	20	66	75	28	47	10	1	10	4	4	3	33	10				151	
ウイルス	アデノウイルス		10	11	4	1	5	2	1	1		9					13	
	ライノウイルス		5	6			2					2	2				8	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群									1								
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス	1	13	7	1	1	2			1		5	1				7	
	単純ヘルペスウイルス		2	1		2		1	2	1								1
	水痘・帯状疱疹ウイルス																	
	ヘルペスウイルス6/7		1	1		1						10						18
	EBウイルス		2	1		6			1			6	2					5
	サイトメガロウイルス					1						1	1					2
	ムンプスウイルス					6								3				5
	麻疹ウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19											1						
	RSウイルス			2														
	ノロウイルス																	
	ロタウイルス				3													
インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3	2																	
インフルエンザウイルスB																		
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	1																	
デングウイルス(抗体を含む)																	1	
その他のウイルス		15	30	2													4	
細菌	カンピロバクター				1													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌		4					1									5	
その他の細菌		5	3														3	
その他の病原体																		

月報告 定点把握対象疾患 報告数 2009年6月

定点種別	対象疾患	性別	報告数	定点当たり 報告数	報告医療 機関数	定点医療 機関数
性 感 染 症	性器クラミジア感染症	男	106	2.04	52	55
		女	105	2.02		
	性器ヘルペスウイルス 感染症	男	31	0.60		
		女	62	1.19		
	尖圭コンジローマ	男	42	0.81		
		女	26	0.50		
	淋菌感染症	男	67	1.29		
		女	15	0.29		
	膣トリコモナス症*	男	1	0.02		
		女	13	0.25		
梅毒様疾患	男	11	0.21			
	女	0	0.00			
基 幹	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	男	77	3.21	24	24
		女	50	2.08		
	ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	男	32	1.33		
		女	14	0.58		
	薬剤耐性 緑膿菌感染症	男	0	0.00		
		女	1	0.04		
2009/7/10						

* 性感染症定点から報告される『膣トリコモナス症』とは、原虫の一種である膣トリコモナス(*Trichomonas vaginalis*)による疾患を指し、女性の膣、男性の尿道、前立腺などの生殖器や泌尿器に寄生して引き起こされる感染症である。ヒトに寄生するトリコモナスには、他に口腔トリコモナスや腸トリコモナスがある。

月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【年齢階級別】2009年6月

男						
年齢階級	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳	3			5		
20～24歳	19	2	5	9		1
25～29歳	17	9	8	15		3
30～34歳	16	3	9	14		1
35～39歳	16	3	7	9	1	2
40～44歳	11	5	6	10		1
45～49歳	8	4	4	1		1
50～54歳	6	1	1	2		1
55～59歳	6	2		2		1
60～64歳	1	1	1			
65～69歳	2	1				
70歳～	1		1			
合計	106	31	42	67	1	11
先月数	102	38	34	58	2	5
増減数	4	-7	8	9	-1	6

女						
年齢階級	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳	12	3	3	3		
20～24歳	29	15	7	4	2	
25～29歳	30	15	9	4	3	
30～34歳	22	7	2	1	5	
35～39歳	8	7	3	1	1	
40～44歳	3	7	2		1	
45～49歳		2				
50～54歳	1	2				
55～59歳					1	
60～64歳		2				
65～69歳		1		1		
70歳～		1		1		
合計	105	62	26	15	13	
先月数	91	33	22	10	5	2
増減数	14	29	4	5	8	-2

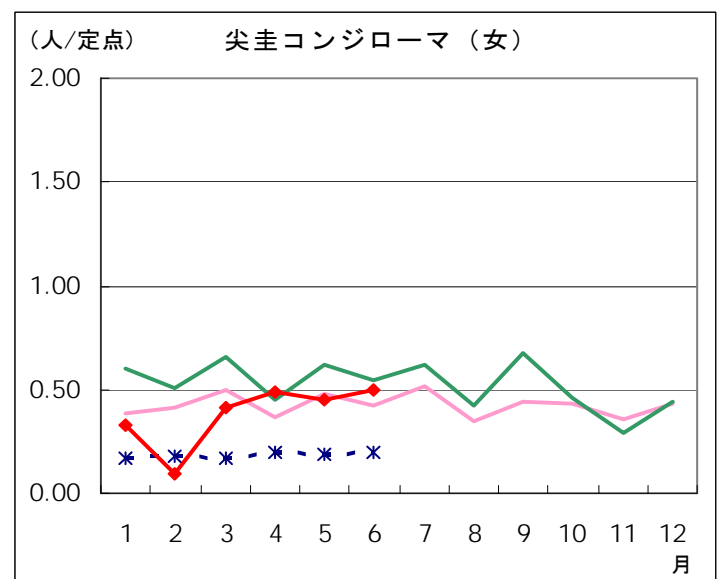
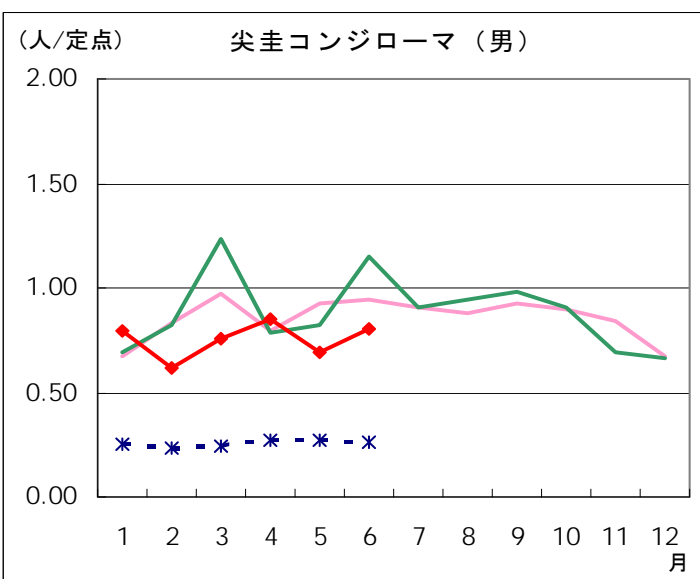
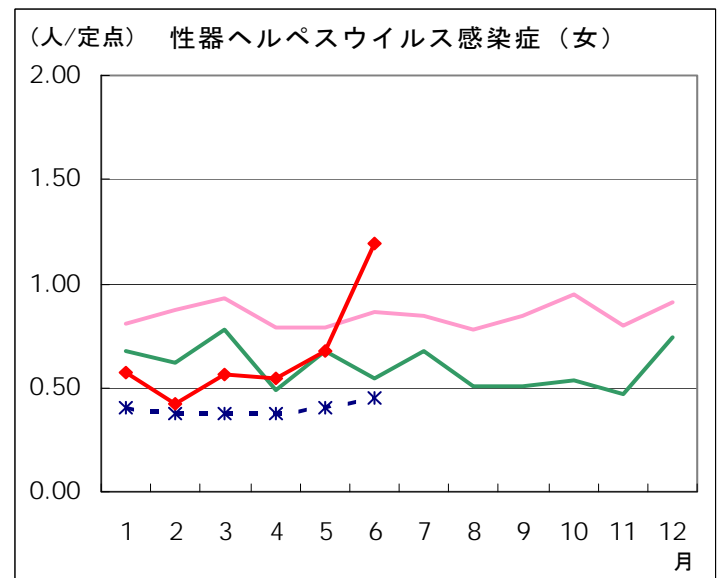
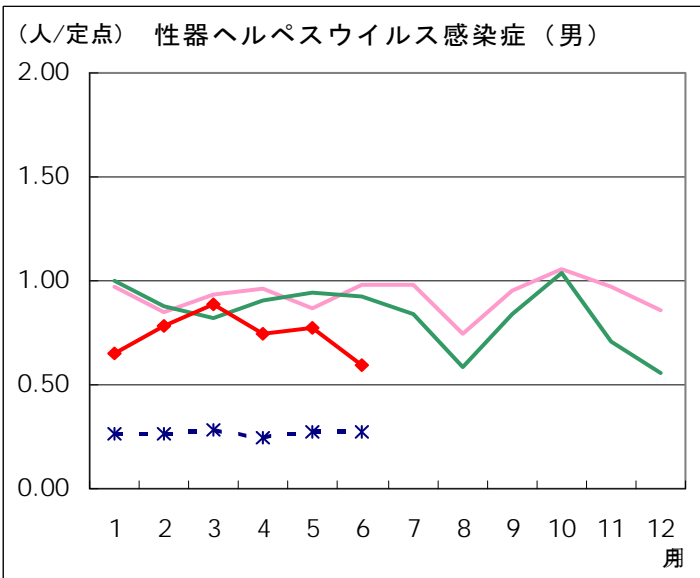
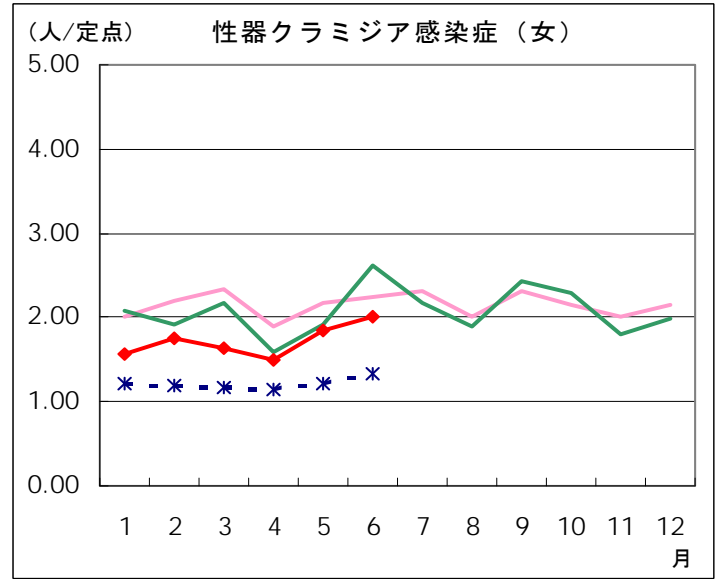
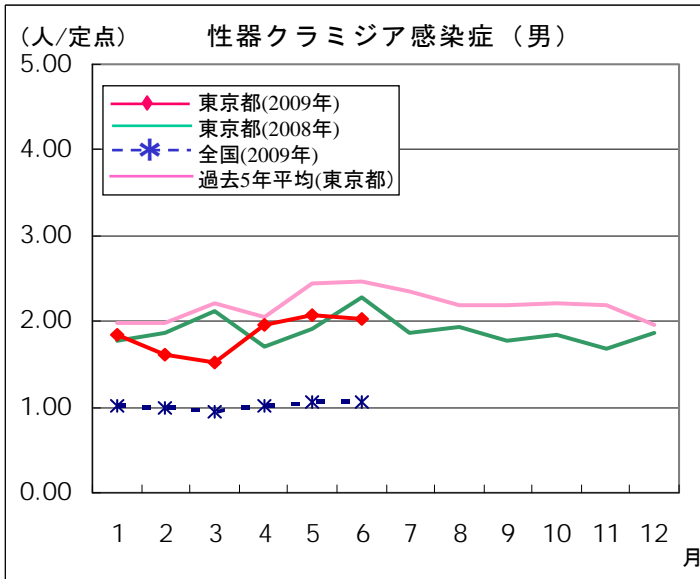
月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【保健所別】 2009年6月

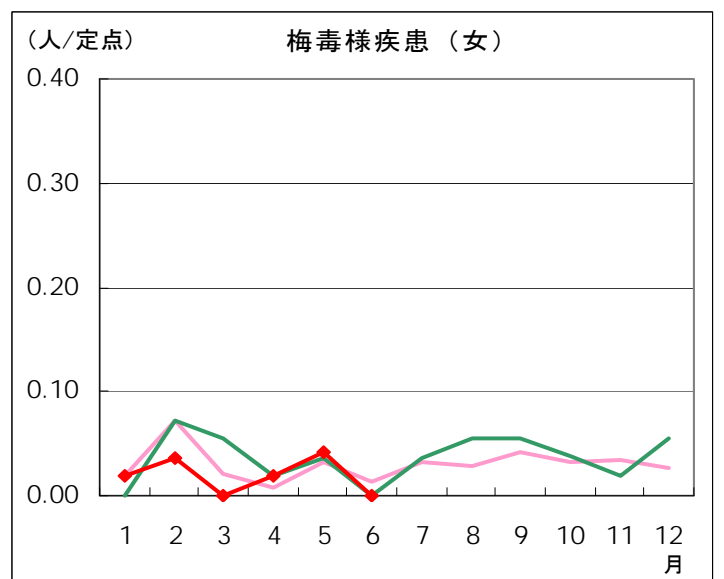
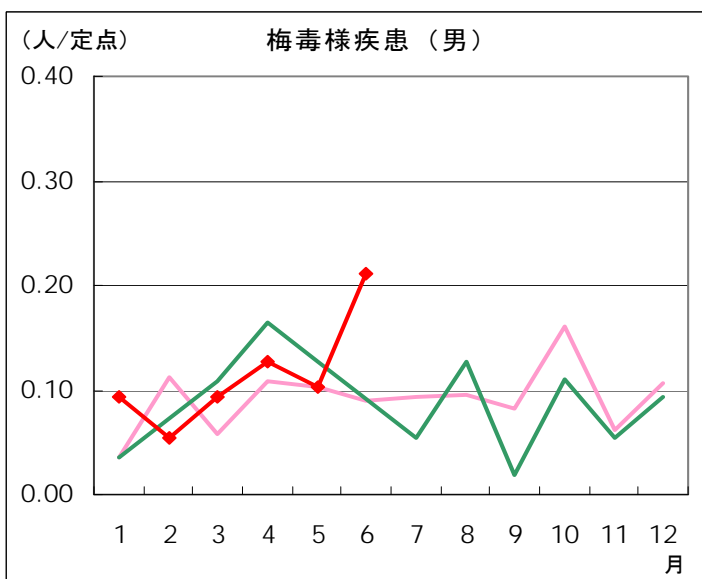
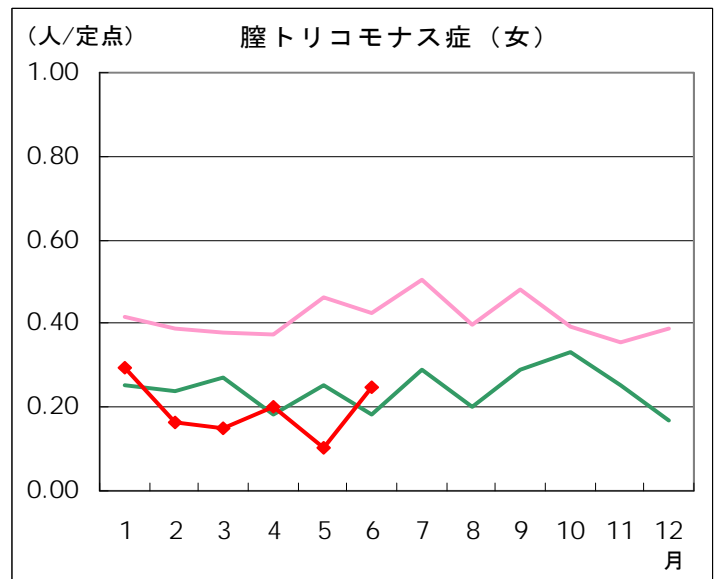
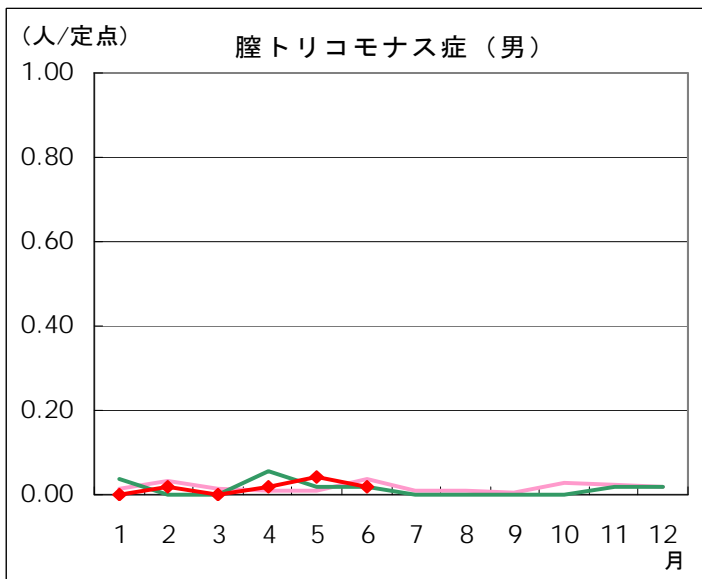
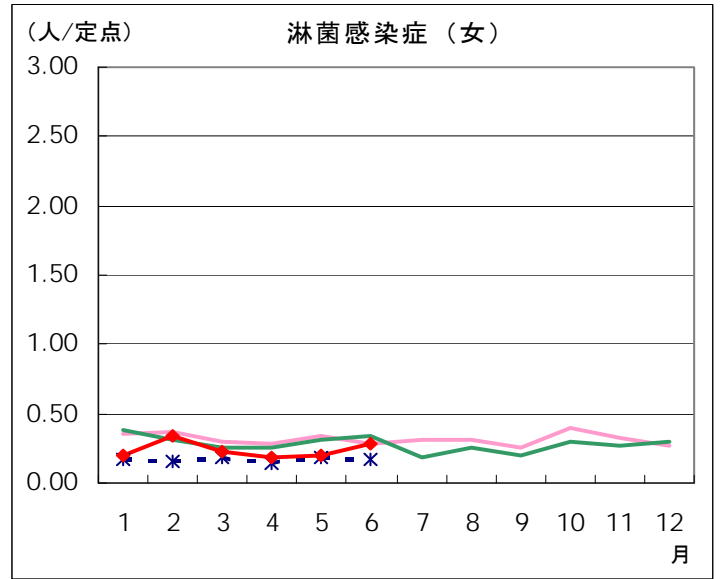
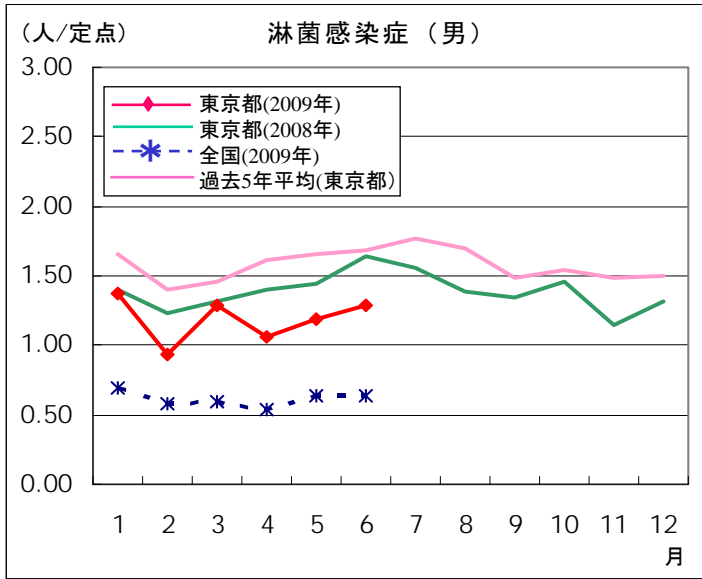
男							
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
千代田	2	12	3	2	9		
中央区	3	6					
みなと	2	6	1	1	2		
新宿区	7	27	7	21	24		8
文京	1	4	2	1	6		
台東	2						
墨田区	2	5	1		2		
江東区	2	7	7	3	5		2
品川区	1		1	1			
大田区	2	2			2		
渋谷区	3	7		2	2		
中野区	2	6			3		
杉並	1	4			2		
池袋	3	11	5	7	5		
北区	1			2			
荒川区	1						
板橋区	2	3			1		
足立	2			1			
江戸川	2	6	3	1	3		1
八王子市	4						
町田	1						
多摩立川	2					1	
多摩府中	3		1		1		
多摩小平	1						
合 計	52	106	31	42	67	1	11
定点当たり		2.04	0.60	0.81	1.29	0.02	0.21

女							
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
千代田	2	1					
中央区	3	6				1	
みなと	2	14	7	4			
新宿区	7	11	22	3	3	1	
文京	1						
台東	2	2	3			1	
墨田区	2			3		1	
江東区	2		1			1	
品川区	1						
大田区	2	8					
渋谷区	3	5	9	7			
中野区	2	4		2	1		
杉並	1				3		
池袋	3	9	7	5	2	3	
北区	1						
荒川区	1	1	3				
板橋区	2	3	2		3		
足立	2		1		1		
江戸川	2	8		1		1	
八王子市	4	13	1				
町田	1	4	4			1	
多摩立川	2	16		1	2	2	
多摩府中	3						
多摩小平	1		2			1	
合 計	52	105	62	26	15	13	
定点当たり		2.02	1.19	0.50	0.29	0.25	

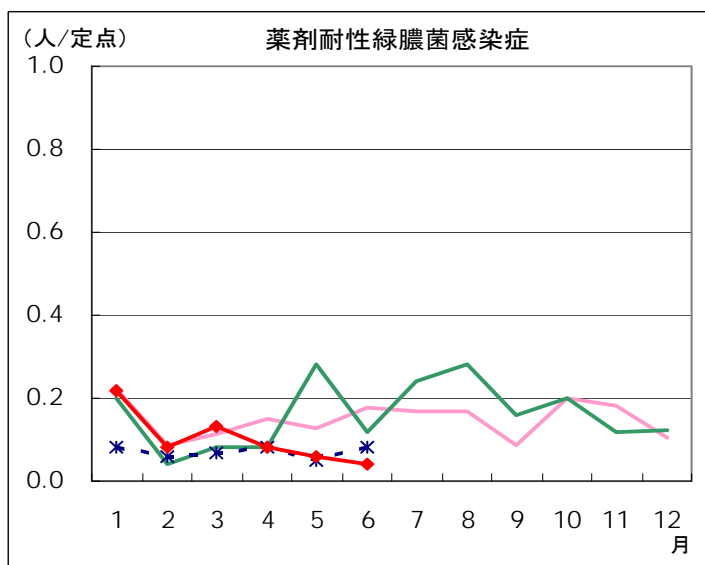
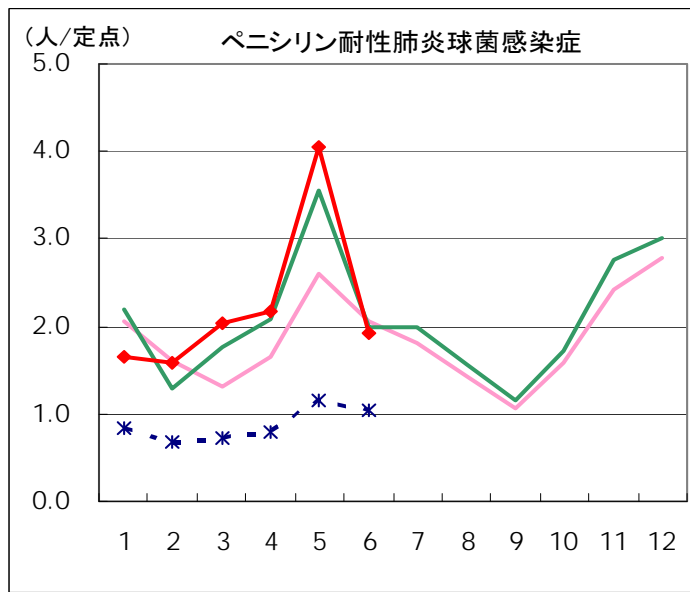
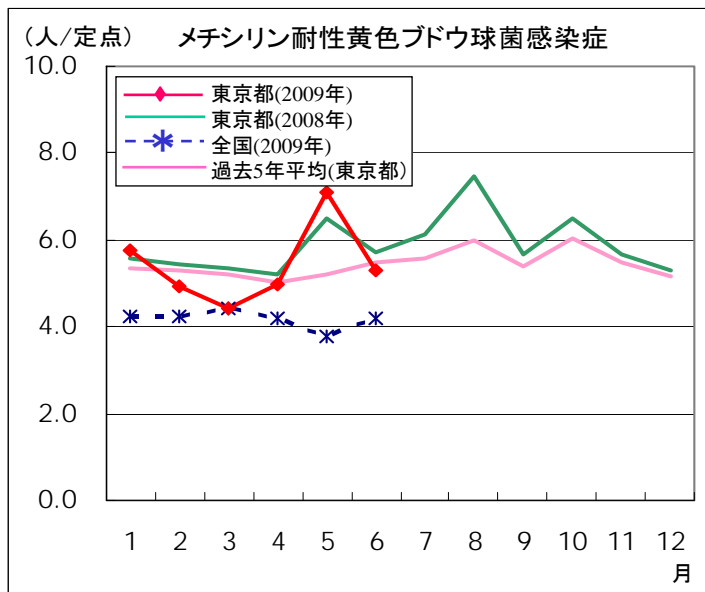
月報告 定点把握対象疾患報告数【月別発生状況】 2009年6月現在

◆ 性感染症定点





◆ 基幹定点



月報告 病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体受付日の順に掲載しています。

受付月日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体	検査法
6/1	クラミジア膣炎	21	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア	遺伝子
6/2	尿道炎	34	男	尿	クラミジア	
6/3	陰茎疣贅	33	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス11型	
6/3	尿道炎	37	男	尿	クラミジア	
6/3	尿道炎	31	男	尿	クラミジア	
6/8	陰茎ヘルペス	48	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス2型	
6/8	陰茎コンジローマ	64	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス6型	
6/9	淋菌性尿道炎	42	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア、淋菌	
6/9	尿道炎	23	男	尿	クラミジア	
6/10	陰茎ヘルペス	37	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス2型	
6/10	クラミジア(膣炎)	21	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス53型	
6/10	尿道炎	34	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア	
6/11	尿道炎	22	男	尿	淋菌	
6/15	単純ヘルペス	41	男	その他	ヒト単純ヘルペスウイルス2型	
6/15	尿道炎	59	男	尿	クラミジア	
6/17	陰茎ヘルペス	41	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス2型	
6/17	尿道炎	23	男	尿	クラミジア	
6/18	陰茎コンジローマ	22	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス16型	
6/22	陰茎ヘルペス	29	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス2型	
6/22	淋菌性尿道炎	41	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	
6/22	尿道炎	22	男	尿	クラミジア	遺伝子
6/25	尿道炎	60	男	尿	<i>Candida albicans</i>	分離同定